

フルデジタル型超音波探傷器 USM25 J

鉄筋ガス圧接部超音波探傷時のメモリー消去と設定の手順

超音波探傷器 USM25 シリーズは各種技量認定試験で持込み受験が認められています。ただし、試験会場への入場前に初期化（メモリークリア）して工場出荷段階の設定にすることが条件になっています。初期化後は普段当たり前に設定されていた前提条件もすべて消えてしまうので戸惑うこともあります。

また、試験会場に持参が必要な部品もあります。ご注意ください。

試験会場に持参するもの

1. USM25J 本体
2. 鉄筋ガス圧接部探傷用探触子 2 個
3. Lemo 大-Lemo 小ケーブル 2 本
4. 単 2 アルカリ乾電池 4 本

日本クラウトクレーマー社製専用機USG27A用の探触子USG-271 は使用出来ません。ご使用には特殊なマッチングコイル内蔵の変換接栓が必要です。ご注意下さい。

USM25 前面パネル及び外観

探傷器設定手順とご対比ください



フローマイクのメモリクリア手順

1. メモリクリアを実行する

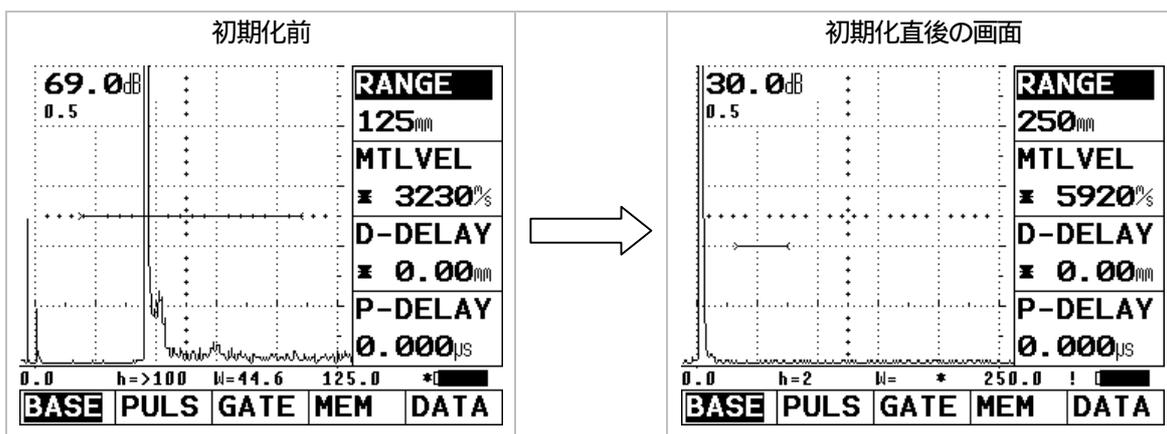


COPY キーを押しながら電源投入

USM25JはCOPYキーを押しながら電源導入することで、設定条件は工場出荷時の状態に初期化されます。また内部に記憶されているデータセット100個すべても同時に消去されます。

2. メモリクリアを確認する

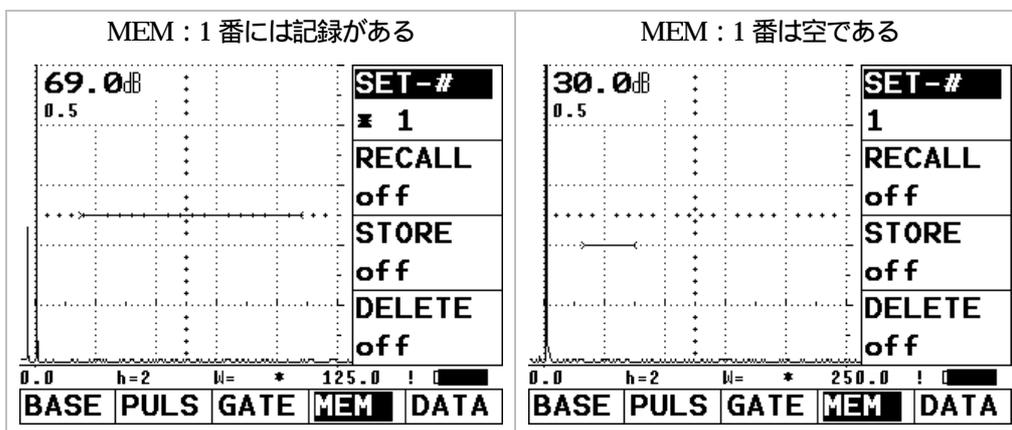
ユーザーが入力している設定条件は通常の電源の ON/OFF では消去されませんが上記のメモリクリア（初期化）を行うと画面の表示も初期画面に戻ります。



測定範囲：250mm、Gain：30.0dB Gain step：0.5dB

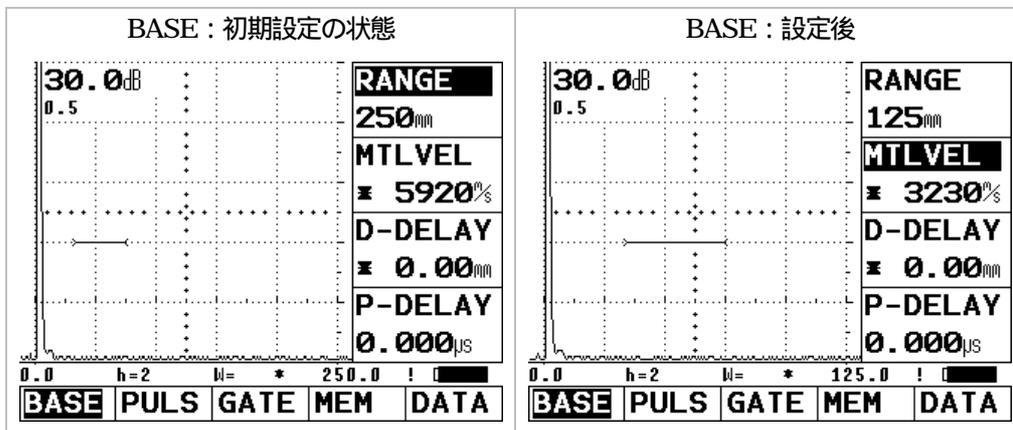
3. メモリクリアを再確認する

もし必要であれば、MEM 設定画面で1番から100番までのデータセットを表示させ、各番号の左側にメモリーが有効である*マークが表示されていないことを確認できます。

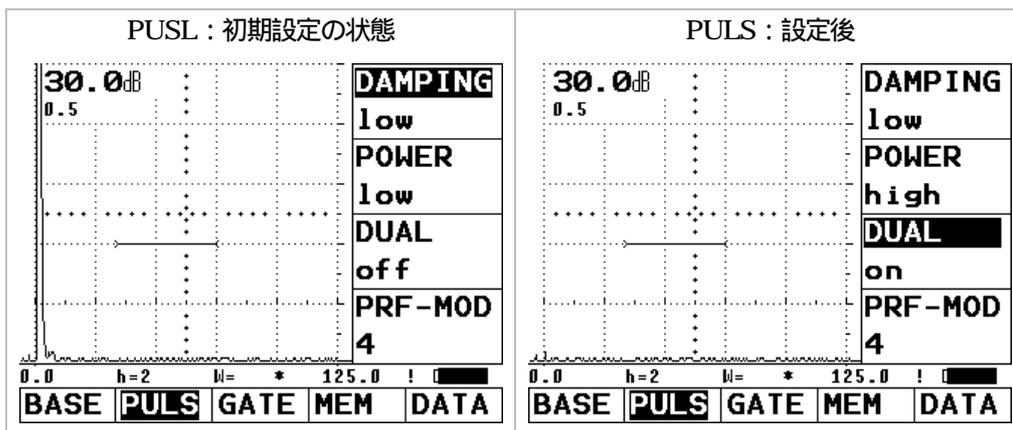


USM25J を鉄筋ガス圧接部探傷用に設定する手順

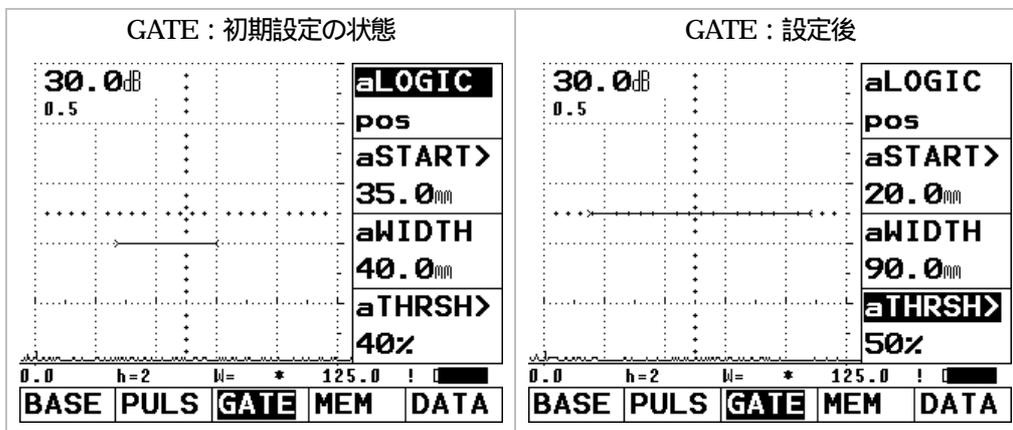
1. USM25J 操作レベル 1 の設定 BASE の各項目を設定します



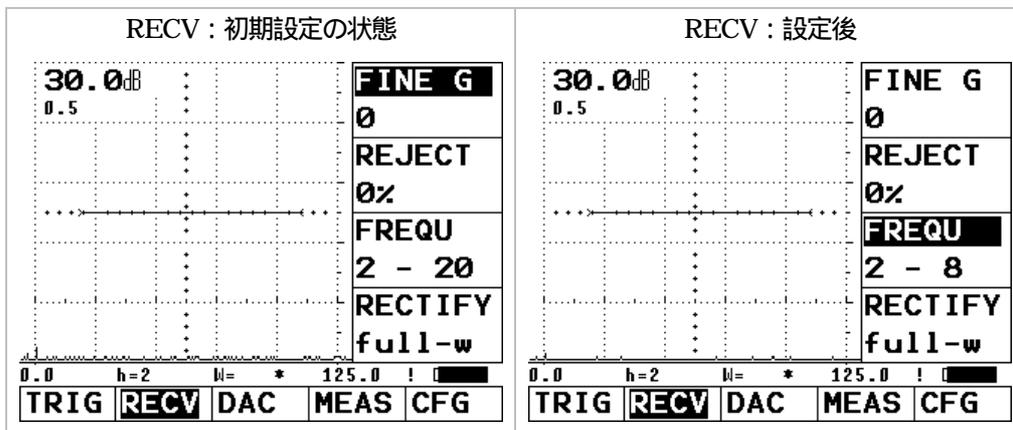
PULS の各項目を設定します



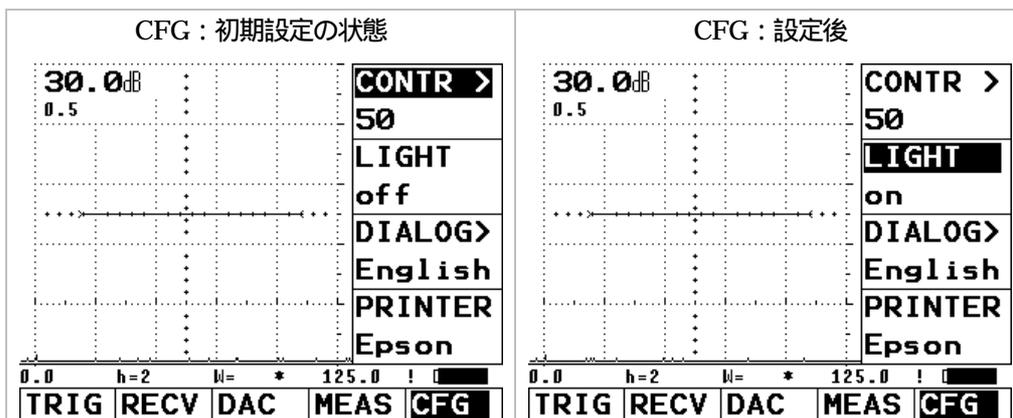
GATE の各項目を設定します



2. USM25J 操作レベル 2 の設定
RECV の各項目を設定します



CFG の各項目を設定します



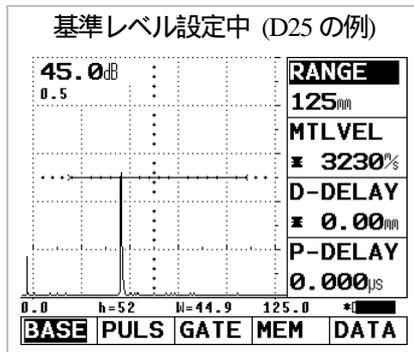
CFG : 必要なら日本語表示に設定



普段日本語表示で使用している場合には
DIALOG を Japan に設定することにより
日本語の表示に切り替えます

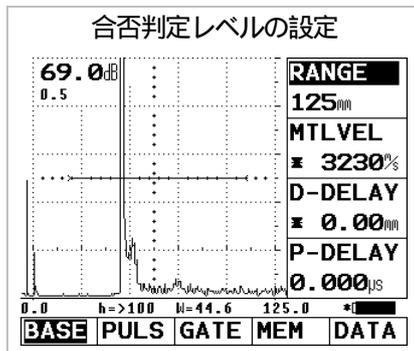
3. 基準レベルの設定

鉄筋母材部での透過走査で透過パルスの高さを感度調整ダイヤルで画面 50%高さに調整



4. 合否判定レベルの設定

感度調整ダイヤルで基準レベルより 24 dB 感度を高めます



以上で探傷器 USM25J の調整は終了です。